高商連ニュース

高知県商工団体連合会 NO.1174(57-26)
〒780-8035 高知市河ノ瀬町33
TEL088-832-4838 FAX088-832-3126
Eメール kosyoren@citrus.ocn.ne.jp
ホームページ http://kosyoren.jp
このニュースはホームページでもご覧になれます

対象業者比の読者10％回復めざして年末まで週報

■2025年 秋の運動（仲間増やし）

12/8 現在	拡大					成果会員
	読者	会員	共済	婦人	青年	
安芸	8	0	0	0	0	4
香美郡	1	1	2	2	0	1
南国	9	0	10	0	0	5
高知	16	3	3	0	1	4
仁淀川	2	1	0	0	0	2
須崎	2	0	0	0	0	1
中村	5	3	1	1	0	5
計	43	8	16	3	1	22

成果会員：読者か会員を拡大した会員（紹介含む）

10％超は奈良、兵庫

全国で対象業者比10％以上の商工新聞読者を組織しているのは奈良県（14・2％）と兵庫県（12・9％）のみです。高知県は9・8％で全国3位。

10％まで39人

購読中止者を勘案すると60人程度の拡大が必要です。大きい数ですが、多くの会員の協力があれば達成できます。

◆安芸民商の拡大の様子

○近藤婦人部長が夫さん（建築）に、「あの水道工事店に商工新聞をすすめてみて」とお願いすると早速電をしてくれ、秋第1号の拡大。○田中理事（喫茶店）は、役員会の中で拡大が議題になると、「確実にとってくれる友人がいるから」と＋1に（後日話をして了解に）。○11月23日に川島会長、鈴木副会長、田中理事の3人で統一行動。農家4軒を訪問したが会えたのは1軒。読者になってもらいました。不在だったところには川島会長が電話をして2人が読者に。○「隠し玉がある」といっていた鈴木さんが、後日、読者2人を拡大。○累計8人の読者拡大となりました。

須崎 秋の学習会 年末調整・確定申告

11月19日（水）須崎市多ノ郷公民館にて秋の学習会を行いました。学習内容は「令和7年分確定申告の変更点」です。

「所得税基礎控除の見直し」や新設された「特定親族特別控除」などをテキストや新しく届いた「自主計算パンフレット」を見ながら学習しました。

参加者からは、「所得税の基礎控除が変わったら市民税も変わると思っちょったのに。困る」。今回の基礎控除見直しは、所得税だけなので“所得税はかからないけど、市民税がかかってくる”という現象が起きることに注意しなくてはなりません。市民税だけでなく、保育料、国保税にも影響が出ます。

また、来年10月からインボイス制度の「2割特例」「8割控除」などの廃止・縮小について学習しました。

（11／24「須崎民商だより」より）

県連事務局より

年末年始の休業のお知らせ

仕事納め 12月26日(金)
仕事始め 1月5日(月)

ご用、問い合わせ等は早めにお願いします。

まもろう平和 なくそう原発

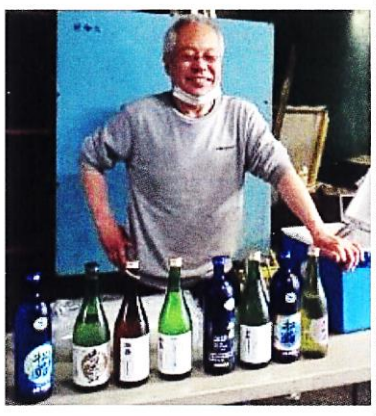
１２月６日（土）、高知市中央公園で１１回目の開催。開会前にデモ行進を行い、集会の中では平和への思い、原発をなくそうという呼びかけが次々行われ、歌や子どもたちのダンスなどが披露されました。

消費税をなくす会は、消費税減税のアピールと資金作りをかねて出店しました。

禰屋裁判（第7回公判）の傍聴に行こう！
＝参加者募集しています＝

日時　１２月２３日（火）１３時３０分～１６時３０分
　　１３時３０分 会計補助者の尋問　引き続き社長夫人の尋問
場所　岡山地裁１００号法廷（１００名の法廷）
　　＊傍聴できない方は、ゆうあいセンター（裁判所近く）で待機、学習・交流します
当日の行動予定
①宣伝行動　１０時～１２時　岡山地裁前で行います
②傍聴抽選券の受付　１２時～１２時３０分　抽選結果の発表　１２時４０分
③公判前の禰屋さん・弁護団の激励行動　１２時４５分　送り出し　１３時
④公判後の報告集会（ゆうあいセンター）１６時３０分(公判終わり次第)～１８時
　　＊報告集会は全国にオンライン配信します　＊各民商でも視聴・参加しましょう
■交通費は「倉敷無罪の会・高知」が負担します
■８時に高知民商出発→香美郡民商→岡山地裁。帰高は２０時から２１時の予定です

「９条の碑をつくるこうちの会」≪季刊秋号≫2025年９月発行より



９条の酒を造って広めています

（松尾さんは香美郡民商の商工新聞読者です）

この度9条の碑をつくるこうちの会の共同代表に選ばれました松尾です。浅学な私には重責ですが9条の碑の完成を目指し共に取り組みましょう。

大学卒業後、会社づとめを終え1992年に実家の酒蔵を承継、2005年1月に土佐山田9条の会が結成され会員になりました。9条の条文を広め活動を盛り上げるために憲法９条の酒をつくり2008年から売り出しています。

「戦争の記憶継承困難　全国平和施設」などの記事や9条をないがしろにする政策が次々につくられ、非常に危険な方向に向かっています。作家の池澤夏樹さんが「平和はほっておくと減ってしまう。次々と作り続けないといけない」おっしゃっている通り、私たちは平和を創る行動を積み上げていく必要があります。皆さん共に頑張りましょう。

松尾 禎之（松尾酒造㈱社長）